



# 土壌診断票の見方

試料提出時にお知らせいただいた情報を記載  
 ・堆肥や有機質資材の使用量 ・生育不良に係る情報  
 ・ハウスの越冬の有無 ・ほ場の面積 など

サンプル名 土性・腐植 前作物名・作付予定作物名 備考欄

## 土 壌 診 断 票

(2023年11月1日作成)

旭川市農業センター

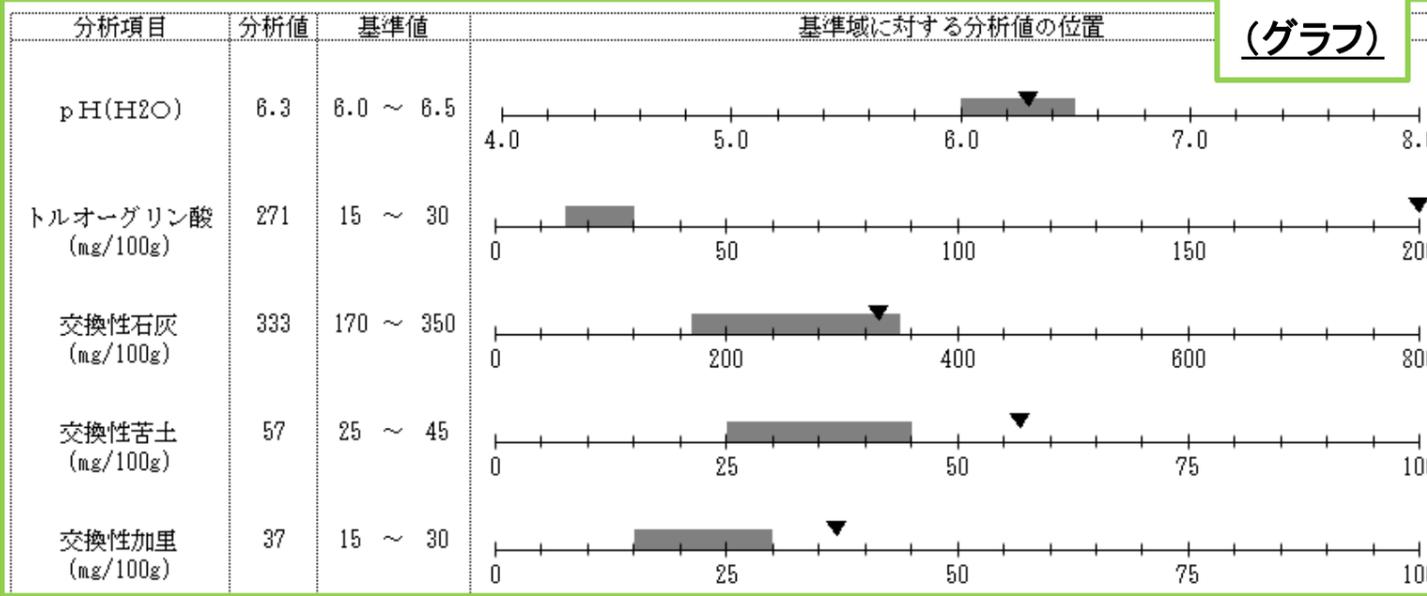
TEL 0166-61-0211

農協受付番号	農協名	農事組合名	農家コード	氏名	電話番号	FAX番号	受付年月日	サンプル番号	圃場番号	圃場面積
●●001	神居	花菜里1	9999999	旭川 太郎	61-0211		2023年10月1日	99991		

土壌タイプ	土性	腐植	採土時期	メッシュ番号	備考
不明	壤土(L)	含む以下	収穫跡地		稲わら堆肥(家畜糞尿無) 2t/10a

サンプル名	前作物名	作付予定作物名	作型
H-002	サニーレタス	小松菜	

### 1. 土壌の化学性



### 分析結果 (グラフ)

分析項目	分析値
EC(mS/cm)	0.16
CEC(me/100g)	19.2
リン酸吸収係数	456
硝酸態窒素(mg/100g)	3.3
熱水抽出性窒素(mg/100g)	11.1
可溶性銅(ppm)	0.5
可溶性亜鉛(ppm)	34.6
易還元性マンガン(ppm)	239.2
ホウ素(ppm)	0.9
遊離酸化鉄(%)	2.0
リン酸・苦土比(重量比)	4.8
石灰・苦土比(重量比)	5.8

石灰飽和度(%) : 61.9 塩基飽和度(%) : 80.7 石灰・苦土比 : 4.2 苦土・加里比 : 3.6

所 見 (監修：上川農業改良普及センター TEL 0166-84-2017)  
 ※不明な点は普及センターまで、御相談下さい。  
 ①土壌pHは適正範囲内ですので、炭カルによる矯正は必要ありません(石灰は基準値の高めの値となっています)。  
 ②リン酸値が高くなっていますので、リン酸含量の少ない肥料を使用して下さい。  
 ③苦土、カリも基準値を若干超えていますので、標準施肥に努めて下さい。  
 ④石灰・苦土比、苦土・加里比は基準内で良い状態です。  
 ⑤硝酸態窒素は基準値内なので、窒素は標準施肥で良いと思われます。  
 ⑥施肥例：NS248 80kg/10a(198g/坪)、サルポマグ 17kg/10a(56.1g/坪)

- ### 所見
- 土壌 pH や肥料三要素(窒素・リン酸・カリ)を中心に、北海道施肥ガイドに基づき診断します。
  - 診断結果に基づき、今後の施肥対応や土づくりの方向性に関する処方が記載されます。
  - 堆肥の使用量やほ場の面積など、個々の詳しい情報が「備考欄」に記載されている場合は、それらの影響を考慮した処方が可能です。
  - 施肥例は一例です。施肥相談会における普及員との面談により、より良い対応や方向性を模索することも可能です。お気軽に御相談ください。

### 分析結果(表) 基準値

【水稲本田】	
・培養窒素	(土質による)6~10 mg/100g
・可給態ケイ酸	16 mg/100g 以上
・易還元性マンガン	100~1000 ppm
・遊離酸化鉄	2.0 %以上

【畑作】	
・CEC	(土質による)7~35 me/100g
・リン酸吸収係数	(土質による)700 前後
・熱水抽出性窒素	3~5 mg/100g
・可溶性銅	(土質による)0.3~8.0 ppm
・可溶性亜鉛	2~40 ppm
・易還元性マンガン	50~500 ppm
・ホウ素	0.5~1.0 ppm

【野菜・花き】	
・EC	(土質による)0.8 mS/cm 以下
・CEC	(土質による)7~35 me/100g
・リン酸吸収係数	(土質による)700 前後
・硝酸態窒素	5~10 mg/100g
・熱水抽出性窒素	3~5 mg/100g
・ホウ素	0.5~1.0 ppm

【水稲育苗床土】	
・リン酸・苦土比(重量比)	4.5 未満
・石灰・苦土比(重量比)	1.0~4.1

### 分析結果(塩基バランス) 基準値

	石灰飽和度	塩基飽和度	石灰・苦土比	苦土・加里比
水稲本田	-	-	-	-
畑作			6 以下	2 以上
野菜	40~60	60~80	4~8	
花き				2~4